公益社団法人全国大学体育連合

「大学体育スポーツ学研究」投稿規定

1. 本誌の名称： 本誌の名称を，「大学体育スポーツ学研究(Japanese Journal of Physical Education and Sport for Higher Education」とする。本誌は，公益社団法人[※1]全国大学体育連合（以下「この法人」という）が2003年～2018年に刊行した「大学体育学（第1号～第15号)」を引き継ぐものである。 ※1：2011年12月までは社団法人全国大学体育連合。

2. 本誌の目的： 本誌は，高等教育機関で行われる体育およびスポーツ（以下「大学体育スポーツ」という）における教育活動の発展を目的に，この法人が発行する学術雑誌である。競技力向上に関する基礎科学的な研究は，本誌の範疇に含まれない。

3. 投稿資格： 本誌には，この法人の会員と非会員を問わず，論文を投稿することができる。ただし，投稿料および掲載料については，19項に定めるとおりとする。本誌編集委員会（以下「本委員会」という）は，論文投稿を依頼することができる。

4. 投稿可能な原稿： 投稿論文は完結した未発表のものであり，他誌へ投稿中でないものに限る。ただし，学会発表抄録や科研費等の研究報告書の内容を充実させた論文，各種研究助成金の交付を受けた研究をまとめた論文，発表済みの結果であっても新たな観点から再考察した論文は，投稿することができる。

5. 投稿論文の種類： 表1のとおりとする。

表1 投稿論文の種類，内容，制限頁数

種　類	内　容	制限頁数[※2]
総　説 Review	大学体育スポーツに関する特定の内容や主題について，関連文献や資料に基づいて総括的に論評した論文。	12頁
原　著 Original Research	大学体育スポーツの発展に寄与しうる研究論文で，高い独創性と学術性を備えたもの。	10頁
研究ノート Research Note	原著に求められる独創性と学術性の水準に満たないものの，大学体育スポーツの発展に寄与しうる知見や取組等をまとめた報告や資料。	10頁
フォーラム報告 Forum Report	大学体育スポーツ研究フォーラムで発表した内容（一般発表，ラウンドテーブル，ワークショップ，特別講演など）の抄録。	1頁
その他 Miscellaneous	編集委員会からの依頼原稿や、他国の言語で掲載された論文の二次出版論文など。	特に定めない

※2：図表等を含めた刷り上がり頁数（文字のみの場合の1頁は約2,300字）

表2 投稿原稿の構成と順序

	項目	内容
表紙	表題	簡潔かつ明瞭なもの。副題をつける場合はコロン(:)で続ける(和英両方)
	ランニングタイトル	25字以内
	論文の種類	表1から適切なものを選択
	図表の数	図と表それぞれの数を記載
	文字数	本文、文献、注の合計文字数
抄録とキーワード		300-400語の英文抄録(改行なし)とその和訳文、和英3-5語のキーワード
本文	（原著論文は以下の構成で、他の種類の論文はこれに準じた形式で、それぞれ執筆する）	
	緒言	先行研究との関連から、研究の目的と必要性を述べる。「問題と目的」「はじめに」なども可
	方法	研究の妥当性・信頼性の評価ができるように、研究方法を具体的に述べる
	結果	目的と方法に沿って得られた結果を要約し、考察や結論の論拠を示す
	考察	結果の評価と解釈を述べる
	結論	省略可、「まとめ」「要約」なども可
付記、謝辞		論文受理後に追記する
文献		後述の「10.文献リスト」に従い、著者名のアルファベット順に一括する
注		必要な場合は記載する
図表		フォントは明朝体とする。本文頁の右横の空白に、図表等の挿入箇所を指示する

6. **原稿の書式：** 原稿は，図表も含めて１つの Word ファイルにまとめたものとその PDF ファイルの両方で提出することとする。書式は A4 版縦置き・横書きで全角 40 字×30 行，余白は上下左右 35mm，フォントは明朝体 10.5 ポイント，英数字はすべて半角とする。表紙，抄録，本文までの通し頁番号を各頁のフッター中央部に，各頁にも１から始まる行番号を左余白に，それぞれ付すものとする。
7. **原稿の使用言語：** 投稿原稿における使用言語は，日本語または英語とする。
8. **原稿の構成：** 表２のとおりとする。
9. **抄録：** 和文論文には英文抄録を，英文論文には日本語抄録をつける。抄録はネイティブ・スピーカーのチェックを受けたものとする。
10. **文献リストおよび本文中での文献記載：** 文献リストは，著者名のアルファベット順に並べ，本文の後に一括する。雑誌名は和洋ともに略記しない。文献リストおよび本文中の文献記載方法は，一般社団法人日本体育学会発行の「体育学研究」投稿の手引き（最新版）を参照する。
11. **研究参加者の取り扱い：** 人を対象とする研究遂行に際して，研究対象者の人権尊重や社会的影響等について配慮した点を論文中に明記する。研究倫理については，一般社団法人日本体育学会研究倫理綱領（最新版）を参照する。
12. **投稿原稿返却の例：** 以上２～11 に従わない原稿（本誌の目的に沿わないもの，書式に著しい不備のあるもの）や水準の著しく低い原稿については，本委員会の判断により，審査を行わない場合がある。
13. **投稿原稿の提出方法：** 原稿は，この法人の事務局（info@daitairen.or.jp）宛てに，件名を【大学体育スポーツ学研究への投稿論文】としたＥメールの添付書類として投稿する。その際，以下８項目【①著者名（著者全員），②所属機関名（著者全員），③代表著者の氏名・電話番号・e-mail アドレス，④表題，⑤ランニングタイトル，⑥論文の種類，⑦和文抄録，⑧和文キーワード】をＥメール本文として同時に送信する。
14. **論文投稿の締切日：** 論文投稿は随時行えるものとする。投稿後，審査を経て論文掲載可（受理）となるまでは，通常，最低３ヶ月を要する。
15. **再提出の期限：** 本委員会より訂正を求められた投稿原稿の提出期限は，訂正通知日から 28 日以内とする。 また，それを超えた場合は新規投稿原稿として審査を行う。
16. **投稿論文の採否：** 投稿論文の採否，加除訂正の要求，校正（初校は著者）などは本誌編集委員会（以下「本委員会」という）が行い，著者へ連絡する。
17. **論文受理証明書の発行：** 本委員会により掲載承認された受理論文については，著者の希望により論文受理証明書の発行を行う。
18. **論文公刊の時期：** １月末までに掲載承認された受理論文は，同年３月中旬にこの法人のホームページ上で PDF ファイルとして公開される。
19. **投稿料および掲載料：** 著者全員がこの法人の会員の場合は，投稿料・掲載料ともに無料とする。著者に非会員が含まれる場合は論文１編につき１万円の投稿料を，掲載料については刷り上がり１頁あたり３千円を，投稿者が負担する。表１に示す制限頁数超過の場合は、会員・非会員を問わず，1 頁につき 3 千円を投稿者が負担する。なお、本誌では，会員校の大学院生を会員と同様の扱いとする。
20. **論文の著作権：** 本誌に掲載された論文の著作権の一切（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む）は，この法人に帰属または譲渡されるものとする。ただし、論文の内容に関する責任は当該論文の著者が負う。
21. **本規定の改廃：** 常務理事会にて行う。

附 則

本規定は，平成 15 年 6 月 14 日より適用する。
本規定は，平成 18 年 4 月 1 日より適用する。
本規定は，平成 20 年 9 月 19 日より適用する。
本規定は，平成 24 年 2 月 6 日より適用する。
本規定は，平成 25 年 7 月 26 日より適用する。
本規定は，平成 27 年 5 月 29 日より適用する。
本規定は，平成 29 年 2 月 21 日より適用する。
本規定は，平成 30 年 5 月 18 日より適用する。
本規定は，平成 31 年 2 月 7 日より適用する。